

市民と総務経済常任委員会との意見交換会

地域おこし協力隊員との 意見交換会報告書



深川市議会
総務経済常任委員会

意見交換会の開催にあたって

総務経済常任委員長 宮澤 孝司

総務経済常任委員会では、地域おこし協力隊の方々と意見交換を行いました。

現在、深川市で活動されている地域おこし協力隊員は18名であり、意見交換会には8名の方に参加頂き「深川市の魅力・まちづくり」について、お話を伺いました。

外側から見た深川市、実際に住んで取り組んでいるまちづくりなど、多くの感想・意見を聞くことができました。

全員が本市に移住され、3年の任期中に取り組まれることは様々ですが、実りある期間になるよう当常任委員会としても移住定住・就労等のサポートをしていければと考えております。

私も高校卒業後、十数年深川を外から見る立場にありました。地元に戻り三十年が経ち「まちづくり」の重要性を年々感じております。

今後も多くの移住者の受け入れをまちづくりに生かすと共に今回のご意見をカタチにしたいと考えております。

お忙しい中、意見交換会にご協力頂き感謝いたします。

開催概要

●日 時:令和7年2月12日(水)15:10~16:30

●場 所:深川市役所 4階委員会室

●参加者:総務経済常任委員会 7名 ・ 近沢議長・事務局 1名

地域おこし協力隊員 8名

…………… 意見交換会 次第 ……………

1 開 会

2 開会挨拶 総務経済常任委員長 宮 澤 孝 司

3 意見交換

①協力隊員から見た「深川市の魅力」について

②深川市をよりよいまちにするには

4 閉会挨拶 深川市議会議長 近 沢 弘 幸

5 閉 会



意見交換で出された意見

① 協力隊員から見た「深川市の魅力」について

- ・バスなどの公共交通やスーパーが多く生活しやすい。郊外は自然がいっぱいで都会と田舎どちらも楽しめる
- ・都会は観光客などが多くその点で、観光客などが少ない深川市では静かに過ごせる
- ・人が温かい。都会の生活などで疲れた人の心の休憩所
- ・札幌、旭川から近くて便利
- ・冬場の除雪が素晴らしい
- ・四季があって、おいしい物がたくさんある
- ・カフェやスナックなども多くあり程よく生活できる



② 深川市をよりよいまちにするには

- ・深川市として、これという食べ物(名物)がないので、あれば良い
- ・市民と交流する場がないので、そういう所があると良い
- ・そば生産全国2位なのに、そば屋がないので深川のそばを食べられる店があると良い
- ・花火大会は素晴らしいので、もう少し実施方法を変えて実施すれば良い(有料観覧席、メッセージを添えた打ち上げ花火など)
- ・大きなイベント等が少なすぎる(冰雪まつり等)
- ・市営住宅の空室が多いのでその空き部屋を活用すればよいのではないかと
- ・移住定住希望者への家の問題。今住んでいる家をどうするかの問題がある。
- ・街を知ってもらうためのシーズnstayやマンスリーで楽しめる住宅があればよいのではないかと。空き家活用の一助になるのでは
- ・農業を盛り上げるために、ハードルを下げるためのきっかけ作りが必要ではないかと
- ・若者の農業参画を。ジビエをやる人がいればよいのではないかと
- ・有害鳥獣駆除を隊員 2 人がメインでこなせるようになり農家を豊かにできたらよいと思う

③ その他(テーマ以外の意見等)

- ・隊員になることがゴールだと考えていたが、今は移住定住をサポートする起業を考えている。魅力のある雇用が少ない。テレワーク需要は多いのでリモートワークができるコワーキングスペースの確保が必要ではないかと
- ・深川で就農する予定でいる。農地を取得できるかどうか不安。(離農する方がいても、近隣の農家が土地を取得することが多く新規就農する方の土地取得が難しい)
- ・有害鳥獣で食べていけるようになりたい。捕獲数に応じたインセンティブ制などそれだけでやっていけるのかを試していきたい。隊員満了後は自分で捕獲したクマやシカなどを飲食店などに卸すジビエ活動に取り組んでいきたい。捕獲したものを活用することが必要ではないかと